



STEP WORLD TIMES

2018年度
第41回

全国ジュニア英語スピーチ コンテストファイナル報告



去る1月20日(日)、東京・浜離宮朝日小ホールにて「第41回全国ジュニア英語スピーチコンテスト」ファイナルが開催されました。今年度は内容を一新。全国から公募を行い、ファースト・ステージはアプリによる録音審査、セカンド・ステージでは動画審査を行いました。ファイナル出場者は、小学生17名・中学生7名(計24名)。うち、ステップワールドの小学生8名・中学生4名(計12名)がファイナルに出場しました。

～入賞者発表後の講評～

○課題文部門:下山幸成先生(東洋学園大学教授)

強く強調することは皆さん出来ていますが、`弱`を入れてコントロールすると、より豊かな表現ができるようになってくると思います。自分の音声も他の人の音声を聞いているように学習し、どこを直せるか、自己改善力をつけていくことがとても大事だと思います。

○オリジナル英文文の部:高本裕迅先生(白百合女子大学教授)

スピーチの内容、作文力が大事になります。テーマとの一貫性があるか、論理的に作文が書かれているか、自分の考えがはっきりと表現されているか、この3つが重要なポイントです。何度も何度も考えて、何度も何度も書き直すことで、自分の考えがよりはっきりと

具体的に人に伝わる言葉になっていきます。

○全体の総括:大杉正明先生(清泉女子大学名誉教授)

なぜこうしたコンテストがあるのでしょうか? 具体的な英語の勉強になる、課題文を覚える、単語の意味を覚える、英文のお手本を勉強する。自分でオリジナルの英文を書く場合、文法・語彙に加え、レトリックなど人を惹きつける表現も身につけていく。コンテストに出ることで英語学習のモチベーションが上がる。でもそれだけでいいのでしょうか? 他の発表者を見て自分にないものを勉強する、コンテストはお互いの学びの場なのです。

ステップワールド英語スクール・入賞者と出場者の声(一般入賞者は公式HPにて掲載)

最優秀賞 <日本LL教育センター 代表理事賞>

レベル1 ^{すぎやま そうた} 杉山 湊汰さん 千葉・流山教室(小学2年)



練習は、何度も発音やイントネーションを繰り返して大変でしたが、トロフィーをもらえてとても嬉しかったです。(保護者)1つの課題文を半年かけて向き合うことで、発音、言葉がしっかり定着していく様子を見るのは楽しかったです。人前で堂々と発表する楽しさを経験できたこともとても良かったです。

レベル2 ^{はしもと はるき} 橋本 陽葵さん 山口・防府教室(小学3年)



ジェスチャーを自然にできるように練習するのが大変だったけどファイナルで最優秀賞をとれてうれしかったです。全国から選ばれた英語がとても上手な人たちのスピーチを直接見て、聞くことができ自分ももっと上手になりたいと思えました。

レベル3 ^{ほそかわ せりな} 細川 清莉奈さん 東京・都立大学教室(小学4年)



はずかしがりやの私が入賞者になったのは校内大会のスピーチコンテストでの発表や英語劇の主演をしたりして経験できたからだと思います。MyETは、はじめての経験でしたが、何度も録音をして、その都度自分の発音の弱点を知り、2次審査でビデオを撮ったり、ファイナルでは全国から集まった皆さんの発表を見ることができ、校内のスピーチとは違う経験ができました。

優秀賞 <公益財団法人 日本英語検定協会 理事長賞>

レベル2 ^{はやし ゆめ} 林 由愛さん 北海道・帯広教室(小学3年)



アプリを使って練習をたくさんしたけれどなかなか点数が出なくてやめなくなったときもあった。でも、何回も何回も繰り返しチャレンジして良かった。ファイナルまで行けて、賞までもらえると思ってなかったので本当に頑張って練習してよかったと思う。

奨励賞 ※プログラム記載順です。

レベル1 ^{いとう くるみ} 伊藤 くるみさん 北海道・帯広教室(小学2年)

レベル1 ^{くもん ななか} 久門 菜々伽さん 千葉・流山教室(小学2年)

レベル2 ^{くばる みさき} 久原 海咲貴さん 大分・大分合同英語スクール(小学4年)

レベル3 ^{むらかみ りょう} 村上 領さん 大分・大分合同新聞英語スクール(小学6年)

レベル4 ^{いしがめ りさ} 石亀 理紗さん 千葉・流山教室(中学1年)

レベル4 ^{たかはし りんか} 高橋 凜花さん 東京・都立大学教室(中学1年)

レベル4 ^{ほんま こは} 本間 心花さん 北海道・大文堂教室(中学1年)

レベル4 ^{みずの みゆ} 水野 心優さん 愛知・北名古屋教室(中学2年)



- ・ファイナルでのレベルの高いスピーチを聞くことができ、刺激になった。
- ・ファイナルに出場するために日々努力してきたので良かった。
- ・人前で自分の意見を堂々と発表する事は難しいことですが、このような場をいただき、経験をさせていただき、今後も色々な事にチャレンジしていけたら良いと思っています。
- ・他のスピーチを聞いて、自分にはない表現力など、とても勉強になりました。
- ・人の前で話すチャンスがもらえてよかった。
- ・ファイナル出場まで、発音や表現など先生方に多くのことを教わり、練習を重ねることでスピーチすることの楽しさをより感じる事ができました。
- ・目標を持って練習に取り組んだことで目に見えて上達したように感じています。
- ・1位を目指して練習してきましたが、練習の中で直したい発音や表現がありました。それを完璧にできず悔しいです。
- ・今回は最優秀賞まで届かなかったけど、今回学んだことや見つけた課題をこれからの人生にかかしていきたい。
- ・今まではひとりでの練習だったけれど、ファイナルでは同じ学年の人が同じ文で発表していたり、大きいお姉さん、お兄さんの発表を聞くことができよかったです。



スピーチコンテスト公式サイト

https://stepworld.jp/speechcontest//

